

# 櫛北小だより



本校HP

学校教育目標「ゆたかな心もち たくましく生きる」

<http://www.kita.m-alps.ed.jp/>

昨年、櫛形北小は創立60周年を迎えました 発行：校長室 2019. 2. 19 (No. 9)

## 授業参観 ありがとうございました

2月5日(火)には1～5年生の授業参観、13日(水)には6年生の授業参観・部会がおこなわれました。多くの保護者の皆さまにご参観をいただきありがとうございました。

5日(火)は、私は他の学年には申し訳ないことに、午前中の4年生の授業参観しか見ることができませんでした。4年生の内容は「2分の1成人式」。写真係を任されていたので、しっかりと見ることができました。

発表の中で、子どもたちが一人一人、できるようになったことを披露する時間があり、サッカー、野球、一輪車、マット運動、バスケットボール、ピアノ、英語スピーチ、習字、なわとび、工作、バイオリン、など多種多様なことが発表されました。

いつも子どもたちに、「何でもいい、自分でこれをやろうと決めて、あきらめないで取り組んで行こう」と言っている私としては、とても感動しました。正直、涙が浮かんできました。

1年生から6年生まで、それぞれの学年で、まもなく修了するこの一年間の成長が見られたことと思います。ぜひご家庭でも、子どもたちの成長をほめてあげてください。



## いろいろな工事が仕上がっています



昨年の11月より行われている家庭科室整備工事は、2月いっぱいまでかかる予定です。2月13日の時点では机も入り、このあと細かい部分の仕上げがおこなわれます。

家庭科室の工事期間には、その他のいろいろな工事もおこなわれていました。プールサイドの補修工事、夜間照明のLED化工事です。

プールサイドの補修工事では、コンクリートのひび割れが目立っていたプールサイドを全面的に弾力のある塗装に変え

てもらいました。炎天下でも熱くならず、裸足にやさしいプールサイドになりました。また、使わなくなった腰洗い槽も埋めて床面になりました。

運動場の夜間照明はす



べてLEDになり、省電力である上に明るさは前よりも増しました。学校で夜間照明を使う機会は、夜の会合で駐車場にする



ときや、運動会の前日に保護者の皆さんが観覧場所を確保するときなど年に数回ですが、明るくて使いやすくなることでしょう。



その他、防犯カメラの設置工事もおこなわれました。これについては、すでにお知らせしたとおりです。

## 後期の学校評価をまとめました

11月末に、保護者の皆様や児童全員にアンケートをとり、私たち教職員の自己評価も加えて、さらに学校関係者評価委員の皆さんの意見も入れて、後期の学校評価をおこないました。

詳細については、楡形北小学校のホームページに掲載してあります。

「3学期以降に向けての改善ポイント」を、次のようにまとめました。

○北小スタンダードの確認と定着……きまりが守れる学校、安心・安全な学校をめざし、内容を再確認する。

○家庭学習や読書指導に係る取組の充実……図書の時間の効果的な活用。宿題の工夫。

○Q-U等を活用し積極的な児童理解を進める……アンケート等の結果を参考にした取組。

- (1) 教師の価値観と対応をそろえる取組・・・保護者アンケートの結果において、学校に力を入れてほしいこととして「社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる」が、今回も高い要望事項となっている。「北小スタンダード」をベースにしながら、きまりを守る意識を高めることで、学校生活全般に係る意識が更に高まってくると考える。
- (2) 家庭学習や読書指導に係る取組・・・読書タイムや図書の時間を大切にし、おすすめの本の紹介等を積極的に行う。家庭学習に読書の時間を少しでも取入れられるようにする。「家庭学習意識化週間」など、期間を限定して家庭学習に力を入れることも取組の一つとして考えられる。
- (3) 不登校やいじめの未然防止への取組・・・継続して特に力を入れていかなければならない。そのためにも、普段から児童の様子を細かく見ていることはもちろんだが、Q-U検査・アンケートなどを活用し、早期発見・迅速対応を心掛けていく。今回「県いじめ防止等のための基本的な方針」が改訂されると共に「学校いじめ防止基本方針」の改訂も行った。これらを踏まえ、組織的に早期発見に努め、いじめがあった場合は、組織的に対応し、状況によっては、関係機関と連携し迅速かつ適切に対処していく。定期的にいじめ未然防止会議などを行い、職員間の連絡を密にするようにする。
- (4) アンケートからあがってきた保護者の声・評価数値を真摯に受け止め、①可能なことから実施していく ②連絡を密にしていく ③取り組んでいることとその経過や成果を知らせていくなどが大切である。